

今日の力

テキサス州 ポート アーサー

2月14日（火）

力 の 霊

聖書朗読 IIテモテ 1:6〜4

神が私たちに与えてくださったものは、おくびょうの霊ではなく、力と愛と慎みとの霊です。
IIテモテ 1:7

シャンカールはインドの地方都市で開業医として成功している男でした。彼が脊髄麻痺の兆候を初めて感じたのは、妻のカヴィーシャと一人息子の誕生を祝った夜でした。そとて、あっという間にこの神経障害のため、シャンカールの首の下は麻痺してしまいました。

多くの人が彼のもとを訪れ、彼らの信仰の力で起き上がらせ、歩くことができるよう試みましたが、誰も彼を歩かせることはできませんでした。これは悲しい出来事でしたが、良いこともありました。この困難な7年間を通して、シャンカールとカヴィーシャは福音伝道者の助けをかりながらキリストを知るようになり、従うようになりました。二人は今やキリストの体の一部となり、そして内から変えられたという真の喜びを感じています。

それどころか、シャンカールはあまりのうれしさに、街に出て人々に言うて回りたいほどでした。彼はことあるごとに街にでて、彼の喜びを人々に語りました。シャンカールは、今、四肢麻痺で死を待つ体となってしまった者にさえ真の変化をもたらす力を知ったのです。

証人とは、イエスの力を受け取り、
イエスがどこにしようとも、イエスが何をしようとも、
そして、イエスのことを知っていようが知っていまいが、
イエスを喜ばせる証人となった者のこと。
——オズワルド・チェンバース

聖 歌 238

祈 り 親愛なる主。イエス様と聖霊様を私の人生にお送りくださったので、私は真の変化を知ることができました。このことに感謝いたします。

イエス様の御名によって。アーメン。

ビル・アドックス
オクラホマ州 ベサニー

2月15日（水）

獅 子 の 口 か ら

聖書朗読 IIテモテ 4:16〜18

主は私を、すべての悪のわざから助け出し、天の御国に救い入れてくださいます。
IIテモテ 4:18

使徒パウロは神の助けに対して絶大なる信頼（信仰と呼んだほうがいいかもしれません）を寄せていました。そのためパウロはあらゆる国の人々の耳に届いたほどに福音の知らせを述べ伝えることができました。「あらゆる国の人々へ」。これはパウロの膨大な構想であり、熱い思いでした。パウロの信仰のよりどころは、神はパウロの味方であり、パウロの任務を果たすために力を与えてくださるという神のまことでした。事実、パウロは、神が非常に危険な状態である獅子の口から、自分を救い出してくださったと言っています。

しかし、神は単に今までパウロとともにおられた神としての御力というだけではありません。パウロは弟子のテモテに言いました。「主は私を、すべての悪のわざから助け出しました」。そしてこれは私たちが今持つべきである自信（信仰）です。私たちはパウロとともに言いましょう。「任務を果たしたら、神は私を助け出し、天の御国に救い入れてくださいます」。「願わくば」ではありません。神を心から信じ、神が私たちにしてくださったことを覚えて信仰を持つことができますように。「そうなるといいな」クリスチャンではなく、確固たる希望を持ったクリスチャンとなることを神は願っておられます。

讃美歌 第二編 55

祈 り 聖なる神。全ての賛美と栄光はあなた様のものです。今までもあなた様は私の助けであり、この先とこしえに私の助けであります。感謝いたします。

イエス様の御名によって。アーメン。

ビル・ヘネガー

カリフォルニア州 ウェストレイクビレッジ

2月16日（木）

導き手、そして教師としての神のめぐみ

聖書朗読 テトス 2：11～15

私たちが主イエスの恵みによって救われたことを私たちは信じますが、あの人たちもそうなのです。使徒 15：11

神のめぐみの素晴らしさ、その大きさは計り知れません。しかし、私たちの多くが知るめぐみとは、赦しと救いの場で与えられたものと思いますが、実はめぐみにはあまり知られていない、興味深いもう一つの解釈があります。それは、私たちの人生——自制し、正しく、神のみこころに従った生活に対して、不道徳で俗物的な影響を与えるものにたいして「ノー」と言って、私たちの人生を正しい道に引き戻してくれる力強い導き手としてのめぐみです。

宗教上の規則を作り、施行することに重きを置く律法主義とは違って、めぐみは全く異なる力となって私たちに働きかけます。めぐみは、罪人である私たちがめぐみによってのみ自身を救うことができることを教えてくれます。つまり、めぐみは罪を赦され救い出された私たちに感謝の気持ちを芽生えさせます。律法主義は不安をあおり、時には律法を守れないという挫折感を私たちに生じさせます。一方、めぐみは前向きな気持ちで、神に従うよう私たちを導きます。めぐみの「出現」はイエスが人間として現れたときに完全に目に見えるものとなりました。『ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。』（ヨハネ 1：14）

讃美歌 167

祈り 御在天のお父様。私の心を救ってください。そして、絶え間ないあなた様からのめぐみに感謝して、神の御前に立つことができますよう私たちをお導きください。

イエス様の御名によって。アーメン。

キース・S・ホッジス
テキサス州 マーシャル

2月17日（金）

賛美

聖書朗読 ヘブル 13：7～16

キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。コロサイ 3：16

「賛美」は、ラテン語の「価値」や「代価」から派生した言葉です。つまり、何よりもまず、賛美は神に対して捧げられるべきなのです。教会で、または一人のときも、まことによって心から神を賛美しましょう。イエス様は言われました。『この民は、口先では私を敬うが、その心は、わたしから遠く離れている。彼らが、わたしを拝んでも、むだなことである。人間の教えを、教えとして教えるだけだから。』（マタイ 15：8～9）。イエス様はうわべだけの礼拝を望んではおられません。心からの礼拝を望んでおられます。

めぐみあふるる神をたたえよ
地にあるすべてのものよ 神をたたえよ
天にいます神をたたえよ
父、子、聖霊をたたえよ！
—— トーマス ケン

あなたは誰かに褒められ、それが心からの言葉であるのを知った日のことを覚えていますか？ またあなたが心から誰かを褒めた日のことを覚えていますか？ 今これを読んでいる人全てが、誰かにそうしてくれることを私は願います。心から願います！

讃美歌 第二編 40

祈り 親愛なるお父様。私たちが心からあなた様を賛美し、ほめたたえ、敬えるよう私たちをお助けください。
イエス様の御名によって。アーメン。

ケーシャ・ウィンザー
カリフォルニア州 サンディエゴ

2月18日（土）

優れた教師

聖書朗読 ヤコブ 3：1～12

多くの者が教師になってはいけません。ご承知のように、私たち教師は、格別きびしいさばきを受けるのです。
ヤコブ 3：1

いつの時の教師も、私の人生に大きな影響を与えてきました。良い教師もいれば、そうでない人もいました。私が将来教師になると最初に言ったのは幼稚園の先生でした。そして反面教師として今でも私の心に残っている人もいます！ 裏方になることを望んでいた私に、リーダーとしての役割を押し付けた家庭科の先生、教師は全ての子どもたちに対して責任があると私に教えてくれた子どものいない教授もいました。

私は教員研修で指導をしたことがあります、私は、教師たちは格別厳しいさばきを受けるため、多くの者が教師になってはいけませんと書かれているヤコブの手紙3：1のこの言葉からその研修を始めました。私は教え子たちに教えるということは大きな責任が伴うことを知って欲しかったのです。

イエス様は優れた教師とはどういうものであるかを全て示されました。イエス様は話の語り方、質問の答え方、教えるチャンスの見極め方、すべてを知っていました。イエス様は私が教員研修で教えたすべてを実証してくださいました。

しかし、それはイエス様が優れた教師とされたのはこれらのスキルではなく、イエス様が布とたらいの水をとり、弟子たちの足を洗ったときでした。優れた教師は皆のしもべとなります。しもべになりましょう！

讃美歌 537

祈り 親愛なる主。イエス様とイエス様の従うべき姿を私に見せてくださり感謝いたします。仕える身となれるよう私をお導きください。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ジョイス・ハーディン

テキサス州 オースティン

2月18日（日）

神のみこころを知る

聖書朗読 ヨハネ 7：25～36

彼らはまたイエスを捕えようとした。しかし、イエスは彼らの手からのがれられた。
ヨハネ 10：39

ヨハネの福音書の中でヨハネが言っているように、世の中の人々はイエスがだれで、どこから来たのかを知りませんでした。創造主が地球と呼ばれる宇宙の中の本当に小さな地で、生あるものとして、年を取るものとして、息するものとして遣わされたのです。なぜでしょうか？ それは創造主の大切な創造物への愛のためです！ そうです。あなたと私たちのためです！

聖書を通して神のみこころが明確になり、今日の聖句の場面で神のみこころが疑いのないものであることを聞いて、見ることができるのは素晴らしいことです。人々がイエスを捕えようとしたが、「だれもイエスに手をかけた者はいなかった」と書かれている30節を読むと私の心は満たされます。これは、神の完全なるみこころが働き、それを私たちが目撃した証拠です。

神のみこころを探し求めようとすることは、神のみこころを知ることにつながります。神のみこころとは、私たちが神の、そして神の豊かな愛のうちにとどまることです。私たちの価値は、私たちが持っているものや、成し遂げたものではなくて、神が私たちを愛してくださっているという事実よってもたらせるものであることを私たちは知っています。神のみこころを知ること、安らぎであり、希望です。私たちはキリストの平安で満たされています！ 神のみこころを信じましょう。

讃美歌 295

祈り 御在天のお父様。みこころを探し求めることで得られる平安に感謝いたします。地球と呼ばれるこの小さな地であらわされるみこころのために祈ります。そして、あなた様の子どもとして、日々あなた様の愛と平安を分かちあうことができますように！

イエス様の御名によって。アーメン。

W・スコット・ウッドリー
テネシー州 キングストン